

万田31号の使用方法（標準）

葉菜類 < ホウレンソウ >

使用時期	使用濃度 (希釈倍率)	使用回数	使用方法	使用目的
播種後	10,000倍	1回	かん水	発芽促進
本葉が出てから	10,000倍	10日おき 2～3回	葉面散布	根張り促進、初期生育促進 環境ストレスの耐性向上
収穫前	5,000倍	1回	葉面散布	品質向上

散布量は、10a当り100ℓ(収穫前)を基準としています。

- ★本使用法は、環境条件によっては、多少の変更が必要となります。
- ★万田31号は、特殊肥料ですが、必要とする肥培管理などは十分に徹底して下さい。
- ★台風などで草勢が弱っている時には、5,000倍液を1～3日置きに2～3回連続散布する方法があります。

万田31号の使用方法（標準）

葉菜類 < コマツナ >

使用時期	使用濃度 (希釈倍率)	使用回数	使用方法	使用目的
播種後	10,000倍	1回	かん水	発芽促進
本葉が出てから	10,000倍	10日おき 2～3回	葉面散布	根張り促進、初期生育促進 環境ストレスの耐性向上
収穫前	5,000倍	1回	葉面散布	品質向上

散布量は、10a当り100ℓ(収穫前)を基準としています。

- ★本使用法は、環境条件によっては、多少の変更が必要となります。
- ★万田31号は、特殊肥料ですが、必要とする肥培管理などは十分に徹底して下さい。
- ★台風などで草勢が弱っている時には、5,000倍液を1～3日置きに2～3回連続散布する方法があります。

万田31号の使用方法（標準）

葉菜類 <キャベツ>

使用時期	使用濃度 (希釈倍率)	使用回数	使用方法	使用目的
播種後	10,000倍	1回	かん水	発芽促進
本葉が出てから	10,000倍	2回	葉面散布	根張り促進、初期生育促進 環境ストレスの耐性向上
定植時	10,000倍	1回	かん水	活着促進
定植10日後から	10,000倍	10日おき 1～2回	葉面散布	生育促進 環境ストレスの耐性向上
結球期	8,000倍	15日おき 1～2回	葉面散布	結球肥大促進 環境ストレスの耐性向上
収穫前	5,000倍	1回	葉面散布	品質向上

散布量は、10a当り100ℓ(収穫前)を基準としています。

- ★本使用法は、環境条件によっては、多少の変更が必要となります。
- ★万田31号は、特殊肥料ですが、必要とする肥培管理などは十分に徹底して下さい。
- ★台風などで草勢が弱っている時には、5,000倍液を1～3日置きに2～3回連続散布する方法があります。

万田31号の使用方法（標準）

葉菜類 <レタス>

使用時期	使用濃度 (希釈倍率)	使用回数	使用方法	使用目的
播種後	10,000倍	1回	かん水	発芽促進
本葉が出てから	10,000倍	2回	葉面散布	根張り促進、初期生育促進 環境ストレスの耐性向上
定植時	10,000倍	1回	かん水	活着促進
定植10日後から	10,000倍	10日おき 1～2回	葉面散布	生育促進 環境ストレスの耐性向上
結球期	8,000倍	15日おき 1～2回	葉面散布	結球肥大促進 環境ストレスの耐性向上
収穫前	5,000倍	1回	葉面散布	品質向上

散布量は、10a当り100ℓ(収穫前)を基準としています。

- ★本使用法は、環境条件によっては、多少の変更が必要となります。
- ★万田31号は、特殊肥料ですが、必要とする肥培管理などは十分に徹底して下さい。
- ★台風などで草勢が弱っている時には、5,000倍液を1～3日置きに2～3回連続散布する方法があります。

万田31号の使用方法（標準）

葉菜類 <ハクサイ>

使用時期	使用濃度 (希釈倍率)	使用回数	使用方法	使用目的
播種後	10,000倍	1回	かん水	発芽促進
本葉が出てから	10,000倍	2回	葉面散布	根張り促進、初期生育促進 環境ストレスの耐性向上
定植時	10,000倍	1回	かん水	活着促進
定植10日後から	10,000倍	10日おき 1～2回	葉面散布	生育促進 環境ストレスの耐性向上
結球期	8,000倍	15日おき 1～2回	葉面散布	結球肥大促進 環境ストレスの耐性向上
収穫前	5,000倍	1回	葉面散布	品質向上

散布量は、10a当り100ℓ(収穫前)を基準としています。

- ★本使用法は、環境条件によっては、多少の変更が必要となります。
- ★万田31号は、特殊肥料ですが、必要とする肥培管理などは十分に徹底して下さい。
- ★台風などで草勢が弱っている時には、5,000倍液を1～3日置きに2～3回連続散布する方法があります。

万田31号の使用方法（標準）

葉茎菜類 < タマネギ >

使用時期	使用濃度 (希釈倍率)	使用回数	使用方法	使用目的
播種後	10,000倍	1回	かん水	発芽促進
本葉が出てから	10,000倍	10～15日おき 2～3回	葉面散布 又は、かん水	根張り促進、初期生育促進 環境ストレスの耐性向上
定植時	10,000倍	1回	かん水	活着促進
生育・肥大期	10,000倍	10～15日おき 定期使用	葉面散布	品質と収量の向上 環境ストレスの耐性向上
倒伏開始時	5,000倍	1回	葉面散布	品質向上

散布量は、10a当り100ℓ（収穫前）を基準としています。

- ★本使用法は、環境条件によっては、多少の変更が必要となります。
- ★万田31号は、特殊肥料ですが、必要とする肥培管理などは十分に徹底して下さい。
- ★台風などで草勢が弱っている時には、5,000倍液を1～3日置きに2～3回連続散布する方法があります。

万田31号の使用方法（標準）

葉菜類 < 青ネギ >

使用時期	使用濃度 (希釈倍率)	使用回数	使用方法	使用目的
播種後	10,000倍	1回	かん水	発芽促進
本葉が出てから	10,000倍	10～15日おき 2～3回	葉面散布 又は、かん水	根張り促進、初期生育促進 環境ストレスの耐性向上
定植時	10,000倍	1回	かん水	活着促進
活着後～収穫	10,000倍	10～15日おき 定期使用	葉面散布	品質と収量の向上 環境ストレスの耐性向上

散布量は、10a当り100㍓（収穫前）を基準としています。

葉菜類 < 白ネギ >

使用時期	使用濃度 (希釈倍率)	使用回数	使用方法	使用目的
播種後	10,000倍	1回	かん水	発芽促進
本葉が出てから	10,000倍	10～15日おき 2～3回	葉面散布 又は、かん水	根張り促進、初期生育促進 環境ストレスの耐性向上
定植時	10,000倍	1回	かん水	活着促進
土寄せ時（毎回）	5,000倍	土寄せごとに1回	葉面散布	環境ストレスの耐性向上
次の土寄せまで、 又は収穫まで	10,000倍	7～10日おき 定期使用	葉面散布	品質と収量の向上 環境ストレスの耐性向上

散布量は、10a当り100㍓（収穫前）を基準としています。

- ★本使用法は、環境条件によっては、多少の変更が必要となります。
- ★万田31号は、特殊肥料ですが、必要とする肥培管理などは十分に徹底して下さい。
- ★台風などで草勢が弱っている時には、5,000倍液を1～3日置きに2～3回連続散布する方法があります。

万田31号の使用法（標準）

葉茎菜類 < アスパラガス 1年目 >

使用時期	使用濃度 (希釈倍率)	使用回数	使用方法	使用目的
播種後	10,000倍	1回	かん水	発芽促進
本葉が出てから	10,000倍	10日おき 定期使用	葉面散布	根張り促進、初期生育促進 環境ストレスの耐性向上
定植時	10,000倍	1回	かん水	活着促進
定植後～黄化前	10,000倍	10～15日おき 定期使用	葉面散布	生育促進 環境ストレスの耐性向上

葉茎菜類 < アスパラガス 2年目以降 >

使用時期	使用濃度 (希釈倍率)	使用回数	使用方法	使用目的
立茎後～黄化前	10,000倍	10～15日おき 定期使用	葉面散布	品質と収量の向上 環境ストレスの耐性向上

※1か月に1回、かん水の併用もおすすめ

(水量に関係なく、1回につき万田31号を30ml/10a使用してください)

- 散布量は、10a当り300ℓ（収穫前）を基準として設定していますが、散布量が多い場合は低濃度でもお使いいただけます。
- 300ℓ以上散布する場合には濃度にこだわる必要はなく、万田31号の1回の使用量は10a当り30mlを目安としてください。

★本使用法は、環境条件によっては、多少の変更が必要となります。

★万田31号は、特殊肥料ですが、必要とする肥培管理などは十分に徹底して下さい。

★台風などで草勢が弱っている時には、5,000倍液を1～3日置きに2～3回連続散布する方法があります。